

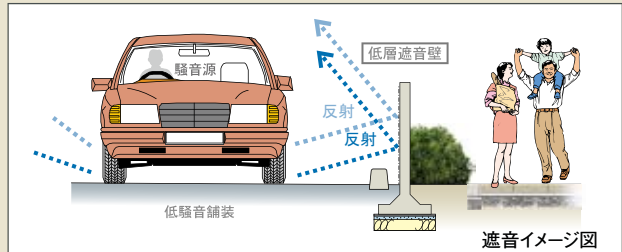


特長



1. 騒音減衰効果

遮・ウォールは、音を上方に跳ね返す低層遮音壁です。低層遮音壁を設置することで、沿道住民及び歩行空間における道路交通騒音の低減が図れます※1。※1)開口率30%以下で、3dB程度以上(H12年3月 土木研究所「低層遮音壁の設計方針に関する研究」より)



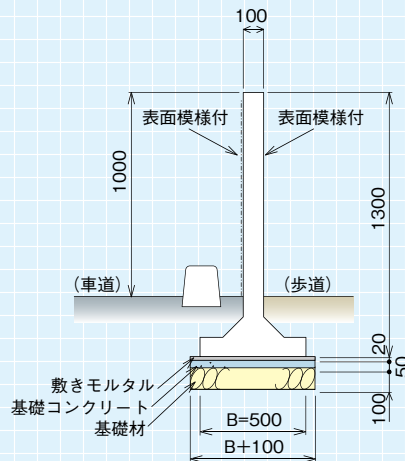
2. 景観に調和

歩道面側は「ハツリ模様」です。コンクリート製のため腐食等もなく、周辺環境にも優しく調和します。

< 低層遮音壁とは >

都市内の一般道路周辺における騒音の低減を主な目的として、歩道上の歩車道境界付近に設置される高さ1～1.5mの遮音壁のことです。(H12年3月 土木研究所「低層遮音壁の設計方針に関する研究」より)

標準施工断面図



※製作長 L=2000
 ※B寸法は現場状況によって異なります。

●参考歩掛表

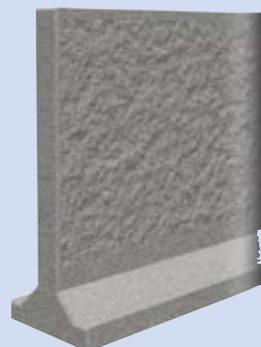
(10m 当り)

世話役	据付工 (人)		ホイールクレーン 日 4.9t吊	諸雑費率 (%)
	ブロック工	普通作業員		
0.3	0.3	0.9	0.3	11.0



PRODUCT

遮・ウォール



側溝類

管渠・暗渠類

カルバート類

道路路類

残存型枠・シートライニング

擁壁類

L型擁壁類

水路類

河川類

機能性
コンクリート

その他